翻訳実践と考察　『後拾遺和歌集』25 番歌のイタリア語訳

Edoardo Gerlini エドアルド・ジェルリーニ

＜イタリア語への試訳と日本語逐語訳＞

Trascinati l'un l'altro, siamo oggi usciti nei campi, a tirare il pino del giorno del topo, affinché ora s'allunghi sì la vita di mille anni ancora.

（お互いに引き連れて、今日、ネズミの日の松を引っ張りに野原に出かけた。寿命がまた千年も伸びるように。）

1	Trascinati l'un l'altro	1	お互いに引き連れて、
2	siamo oggi usciti nei campi,	2,7	今日、野原に出かけた、
3	a tirare il pino del giorno del topo,	3	ネズミの日の松を引っ張りに、
4	affinché ora s'allunghi sì la vita	5,7	寿命が伸びるように
5	di mille anni ancora.	6	また千年も。

＜考察＞

1. 詩形とリズムについて

決まった詩形を使っておらず、イタリア語の響きを特に生かすところがない。

2. 詞書と作者名の試訳

Soggetto sconosciuto　（題目が知られていない）、ほぼそのまま。

3. 和歌本文の試訳

イタリア語では、日本語の懸詞のように重複する意味を一つの言葉で表現できないため、該当歌は非常に訳しにくいものである。なお、「子の日」という、年中行事を背景にする表現は脚注なしには理解できないため、そのままイタリア語で読んでも、新年という設定なども理解できない。

3.1.「ひきつれて（人々を引き連れて・松を引いて）」という表現（掛詞）の翻訳

trascinati（引きずって無理やり動かされた）tirare（引っ張る）s'allunghi（伸びる）という異なる動詞を用いて、「引く」と「伸ぶ」の繰り返しを翻訳してみた。人々を引き連れるという意味を l'un l'altro（互いに）で伝える。また、「いでつる」という動詞の主語を siamo usciti

（我々が出かけた）という複数形で訳した。

3.2. 子日という年中行事と小松引きという習俗の翻訳、伝達

giorno del topo（ネズミの日）として訳した。「ねのひ⇨根のび」という懸詞は訳していない。

3.3. 「のべ（野辺・延べ）」という掛詞の翻訳

二つの意味を nei campi（野辺に、野原に）a tirare（ひっぱりに、伸べに）と二つの表現に分けた。

3.4. 係り結び（「ぞ」＋連体形）の反映

Sì（このように）で強調した。それに、la vita（寿命、人生）を加えることで、「千歳のびる」のは松ではなく、人々の寿命であることを明らかにした。これがないと、小松引きという習俗を知らない読者は全く意味がわからなくなると判断した。

執筆者・討論参加者紹介（五十音順）

飯塚ひろみ　同志社女子大学・京都産業大学非常勤講師

イーブン美奈子　翻訳家

イム・チャンス（임찬수）　韓国中央大学教授

内田克博　自営業

ウォーラー，ローレン（Loren WALLER）イェール大学大学院生、青山学院大学非常勤講師

カーロイ・オルショヤ（KÁROLYI Orsolya）　同志社女子大学研究生

金中　西安交通大学外国語学院教授

黄夢鴿　大阪大学大学院文学研究科博士後期課程

ジェルリーニ，エドアルド（Edoardo GERLINI）　ヴェネツィア・カフォスカリ大学研究、早稲田大学角田柳作記念国際日本学研究所招聘研究員

陣野英則　早稲田大学文学学術院教授

高木香世子　マドリード・アウトノマ大学名誉教授

土田久美子　青山学院大学非常勤講師

早川華代　奈良女子大学博士研究員

フィアラ，カレル（Karel FIALA）　福井県立大学名誉教授

フィットレル・アーロン（FITTLER Áron）　早稲田大学高等研究所講師

ベドゥナルチク・アダム（BEDNARCZYK Adam）　ニコラウス・コペルニクス大学准教授

吉海直人　同志社女子大学表象文化学部日本語日本文学科特任教授

※ なお、言語の順番は、それぞれの言語の比較がよりはっきりするため、今回は言語系統によって分類し、それぞれの系統の中での順番を五十音順にした。また、それぞれの言語系統の順は日本からの距離に基づく。

本書は、早稲田大学高等研究所とスーパーグローバル大学創成支援事業早稲田大学国際日本学拠点のご支援によって刊行されたものです。

世界の中の和歌
—多言語翻訳を通して見る日本文化の受容と変容— 3

2023 年 3 月 5 日　発行

編集　フィットレル・アーロン　土田久美子
発行者　日本古典文学多言語翻訳研究会
表紙デザイン　有限会社オフィスティ
発行所　〒531-0072
大阪府大阪市北区豊崎7丁目7−2
株式会社アイジイ